



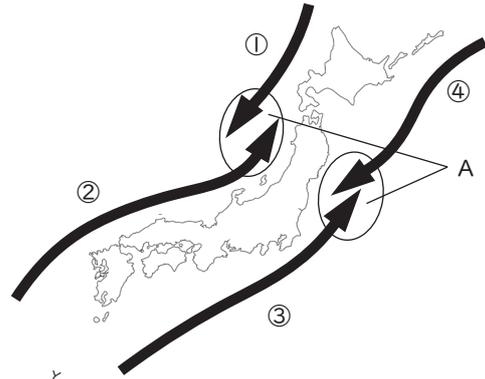
5 日本の水産業と食料生活 ① (A)

1 次の問いに答えましょう。

(1) 右の ①～④ の海流の名前を、それぞれ答えましょう。

(2) 右の図の A で示した海域を、何といいますか。

(3) 右の図の A の説明として、正しいものを下のア～ウ から1つ選び、記号で答えましょう。



- ア 海流がぶつかる海域で、流れが早いため魚があまり獲れない。
- イ 暖流と暖流がぶつかる海域なので、暖流を好む魚が集まる。
- ウ 暖流と寒流がぶつかり、プランクトンも多く、たくさんの種類の魚が集まる。

(1)	①	リマン海流	②	対馬海流	③	日本海流 (黒潮)
④	千島海流 (親潮)	(2)	潮目	(3)	ウ	

2 次の問いに答えましょう。

(1) 下の ①～③ が説明している漁業の種類を、それぞれ答えましょう。

- ① 10t ^{みまん}未満の小さな船を使い、日本近海 ^{きんかい}の海で日帰りで行う漁業。
- ② 10t 以上の船で、数日かけて行われる漁業。生産量は一番多いが、現在は 30 年前の半分ほどである。
- ③ 遠くの海へ長期間かけて行う漁業。他国の近くの海で自由に漁業ができなくなり、生産量がへっている。

(2) (1) の ③ の漁業では、世界の多くの国が、沿岸から () の漁業を制限したため、生産量が減少しています。() の中に当てはまる言葉を答えましょう。

(3) 人工的に卵からかえった魚や貝を、大きくなるまで人工的に仕切った池や海で育てて獲る漁業を、何といいますか。

(4) 人工的に卵からかえった魚や貝を、海へ ^{はな}放ち、大きくなってから獲る漁業を、何といいますか。

(1)	①	沿岸漁業	②	沖合漁業	③	遠洋漁業
(2)	200 海里	(3)	養しよく漁業	(4)	栽培漁業	